

防虫ネットによるハウスミカンのミカンキイロアザミウマの防除効果						
<p>[要約] <u>ハウスミカン</u>においてハウス側窓部を目合い1ミリの白色または銀色の<u>防虫ネット</u>で覆うとハウス内へのアザミウマの侵入数を軽減でき、<u>ミカンキイロアザミウマ</u>の<u>被害</u>が減少する。</p>						
長崎県果樹試験場・病害虫科	専門	作物虫害	対象	果樹類	分類	指導
平成13年度 長崎県果樹試験場業務報告						

[背景・ねらい]

近年、ハウスミカンにおけるミカンキイロアザミウマの被害が問題となっている。本種の薬剤による防除は多数回の散布が必要であり、経費の上昇要因や薬剤抵抗性発達の原因となっている。そこで、1度被覆すると破損するまで再被覆する必要がなく、薬剤抵抗性アザミウマにも効果のある防虫ネットでハウス側窓部を被覆して栽培した場合のミカンキイロアザミウマの被害軽減効果およびハウス内へのアザミウマの侵入阻止効果を明らかにする。

[成果の内容・特徴]

1. 目合い1ミリの白色または銀色防虫ネット（商品名：サンサンネットU-2000およびS-2000）をミカンハウス側窓部に処理すると、慣行の防風ネットに比べミカンキイロアザミウマの果実被害を低く抑える。
2. 白色および銀色防虫ネットはアザミウマのハウス内への侵入を2.2～7.9%に抑えることができる。
3. 白色ネットと銀色ネットの侵入阻止効果は同等である。

[成果の活用面・留意点]

1. 本資材のみの処理ではミカンキイロアザミウマの被害は完全に抑えられないので、薬剤防除など作用の異なる資材と組み合わせた体系防除がより効果的である。
2. 本試験はハウス側窓部から侵入するアザミウマに対する効果試験である。ハウス谷部など開口部からのアザミウマの侵入は阻止できないので別に処理する。
3. 防虫ネット処理によってハウス内の気温、とくに最高気温が高めに推移する傾向にあるので適正な温度管理に努める。
4. 他の資材では効果が異なるので注意する。

[具体的データ]

表1 供試資材の商品名・規格・単価

区	商品名	品番	網目規格	色	価格 (/2×100m)	風の遮蔽率
①	ウルトラサンサンネット	U-2000	1×1mm	白色	23,800円	21~22%
②	サンサンネット	S-2000	1×1mm	銀色	23,900	21~22%
③	ラッセルネット	#400	4×4mm	青色	14,820	31~34

価格は2000年のY農芸のもの、風の遮蔽率は販売メーカー（日本ワイドクロス(株)）のデータ

表2 各資材で被覆したハウスの被害果率、被害度（2001年7月9日）

資材	農家HK氏		農家HT氏		農家YM氏	
	被害果率(%)	被害度	被害果率(%)	被害度	被害果率(%)	被害度
①	30.9	9.5a	10.5	2.1a	10.0	2.0a
②	14.0	3.7a	12.5	4.8a	26.0	6.4ab
③	61.0	18.6b	9.0	1.5a	34.4	10.5b

注. 資材の番号は第1表による。ハウスは2000年12月上旬加温開始

注. 同一英小文字間にはTukeyの多重検定で有意差(5%)がないことを示す

表3 ネット資材別のハウス内へのアザミウマ侵入率（2001年5月9日～6月12日）

資材	農家HK氏			農家HT氏			農家YM氏			平均 侵入率(%)
	外部	内部	侵入率(%)	外部	内部	侵入率(%)	外部	内部	侵入率(%)	
①	241	19	7.9	358	8	2.2	290	15	5.2	5.1a
②	185	10	5.4	548	15	2.7	174	10	5.7	4.6a
③	418	48	11.5	382	49	12.8	342	48	14.0	12.8b

注. 数値はハウス外部および内部のアザミウマ誘殺数（頭/600cm²）

侵入率=100(ハウス内部/ハウス外部)、平均は3農家の平均値

アザミウマの種類はミカンキイロアザミウマ、ネギアザミウマ、ヒラズハナアザミウマ

同一英小文字間にはTukeyの多重検定(1%)で有意差がないことを示す

[その他]

研究課題名：果樹ウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病害虫調査

予算区分：県単

研究期間：平成13年度（昭和58～）

研究担当者：中村吉秀、早田栄一郎、大久保宣雄

発表論文等：なし